



会長 岩 淵 正 彦
 幹事 高 橋 利 光
 会報 江 川 元 徳 清 水 健
 猪 股 育 夫 村 上 武 彦
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2549回例会 2016. 5. 19 No.43

本日の出席率

・本日の出席率 72.7%

ニコニコボックス

- ・岩淵正彦会長 アメリカからの帰国、ご苦労様でした。今日は急遽スピーチ交替にもかかわらずさすがです。小泉洋会員勉強させてもらいます。
- ・富士原裕子会員 岩淵正彦会長より誕生日のお花が届きました。とても幸せな気分になりました。本当にありがとうございました。満70歳を迎え諸先輩方を見習いRCにも出来るだけ役に立つよう努力したいと思っています。小泉洋会員のスピーチ楽しみにしております。
- ・只野佳旦会員 先日、家内に誕生日の祝の花をいただきありがとうございました。
- ・小泉洋会員 本日は2年ぶりのスピーチです。宜しくお願いします。
- ・鈴木彦太会員 小泉洋会員のすばらしいスピーチをご期待申し上げます。
- ・飯塚仁哉会員 柔道五段の猛者小泉洋会員の柔軟なお話とっくと聞かせて貰います。
- ・佐藤幸一会員 小泉洋会員のスピーチ大いにご期待いたします。
- ・江川元徳会員 初夏。皆さん心身健康で！
- ・佐藤敬喜会員 小泉洋会員スピーチご苦労様です。すみません、早退させていただきます。
- ・高田次雄会員 そよぐ風もすっかり夏めいてまいりました。小泉洋会員のスピーチ楽しみにしております。
- ・猪股育夫会員 本日のスピーチ、大畑好司会員と交代で小泉洋会員に快く引き受けていただきました。ありがとうございました。プログラム委員長として感謝します。

- ・及川昭宏会員 生きて帰ってまいりました。皆様ありがとうございました。
- ・高橋義文会員 本日の小泉洋会員のスピーチを楽しみに期待致します。高橋利光幹事はじめ3人の訪米会員、お帰りなさい。大変ご苦労様でした。
- ・伊藤幸子会員 この天気長く続きますように、さわやかな日です。本日のスピーチ楽しみにしております。
- ・高橋利光幹事以下 小泉洋会員のスピーチに期待。
 佐々木崇会員 千葉吉男会員 山田直志会員
 佐藤静市会員 佐々木源悦会員 菅原慶一会員
 武川毅会員 岩淵栄市会員 杉田広仁会員
 佐藤早智子会員 及川富男会員 千葉正宏会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 岩淵正彦会長

天候も良く陽気な日が続く今日この頃ですが、皆さん如何がお過ごしでしょうか。
 アメリカはサウスレイクに訪問していた高橋利光幹事はじめ3名の方々が、元気にお帰りになって本当にクラブの皆さん共々喜んでおります。まずは御苦労様でした。大変大きな成果を上げて来たことと思います。今日は、増強についてR Iからの識見がありますので紹介したいと思います。
 「ロータリーのDNAは何か」という問いへの答えを明確に理解することです。今後入会を促進する取り組みにおいて重要となるのは、決して変わらない価値観、優先事項、奉仕への献身を絶対に見失わないことです。ここで大切なのは「時代に即することと、妥協することは違う」ということです。時代に即するためにDNAをあっさり捨ててしまうような組織は長続きしません。信じる土台がなければ、たやすく流されてしまいます。会員を増やすのは良いのですが、同じ価値観、優先事項、奉仕への献身を共有するようになければロータリークラブそのものが長続きしないと書いてあります。

幹事報告 高橋利光幹事

- ・ガバナー事務所より
 2016年規定審議会報告会の案内
 日 時 6月11日(土) 午前10時~11時30分
 場 所 エボカ21 2階「虹の間」
- ・第5分区合同例会のお知らせ
 日 時 6月14日(火) 午後7時~
 場 所 ホテルグランドプラザ浦島
 ※詳細は後程お知らせ致します。
- ・会報到着 川崎大師RC
- ・サウスレイクRCの訪問を終え、昨夜8時過ぎ無事佐沼に到着致しました。歓迎会、地区大会等に出席し、サウスレイクRC、市長に阿部泰彦会員に作っていただきましたお土産を渡しました。又、両クラブのバナー交換も致しましたので、後でご覧になって下さい。

各委員会報告

- ・ロータリー財団委員会 (高橋義文委員長)
 5月のロータリーレート 1ドル=110円

今週のスピーチ

「佐沼の方々にお世話になって14年」 小泉洋会員
 5月14日、青森県の倫理法人会拡充決起大会に出席依頼があり行って参りました。これで丁度80回目でございます。他に行った時に、この登米市を何らかの形で是非アピールしたいと日々考えております。

宮城県の登米市から来たと言います。登る米と書いて登米市と言う訳ですが、だいたい岩手県や青森県に行きますと「かるまい」と言う所がありますので、「とまい」ですかとよく聞かれます。「日本で一番読みにくい地名を紹介します。」と言って、「登米市登米町」を何と読むのでしょうかと聞きますとほとんど読めません。「とめし、とよままち」と読むのですが、私もこの由来はよくわかりません。全国の方はほとんど読めないと思いますので、まず印象を持ってもらおうとそこからお話させていただいております。

今日のスピーチのタイトルは、佐沼に来て14年経過致しました。従って「お世話になって14年」としてお話させていただきます。

初めての方もいらっしゃると思いますので、自己紹介をさせていただきます。

私は、昭和25年生まれでありますので、昨年9月に65歳になりました。その時、非常に残念なことがありました。それは役所から「介護保険者証」が来たことです。私もとうとう65歳になったという気持ちになりました。子供が3人おり、それぞれに家庭を持ち頑張っております。長男とは同居しています。

私は、高等学校を卒業と同時に地元の若柳町役場に勤務する訳ですが、本人としては、やはり大学に行きたかったなあと言う気持ちがいっぱいでした。ですから子供には必ず大学に入れてやるという気持ちで頑張りました。2年後に建設・土木課に配属され、そこで先輩

の技術畑の上司に刺激され、早く出世したいと思い、技術者に転向することにし2級建築士と2級土木施工管理技士の資格を30歳の頃とりました。こうして32年間若柳町役場に勤務致しましたが、平成14年に退職し、平成14年4月に東北整体院を開業し現在に至っております。

この様にして、平成14年4月から登米市の佐沼にお世話になるようになりました。勤め人から今度は自由の身になった訳であります。しかしながら来るものは全て困難なものばかりでした。ほんとうに借財もかかえながら、今日の命か明日の命かというような事態になった訳でございます。しかし、16年4月長男より「私が行って助けなければならぬ」という手紙が来て、12月に帰って参りました。今も一緒に仕事をし、私がいなくても留守を守りながら仕事をしております。平成14年7月に佐沼ロータリークラブに入会しました。阿部泰彦会員・伊藤俊郎元会員のお誘いで平成16年3月に登米市倫理法人会に入会致しました。

借財をかかえてほんとうににっちもさっちもいかない時に、どの様になるのだろうか私も困ってました。しかしながら、倫理法人会に顔を出して、うちの方では「朝早くからどこに行くのだろう」と倫理法人会のことを知らない家内はそう思っていたのではないかと……。2ヶ月位してから、とある先生がおいでになって、こんな話をしてくれました。それは、九州のとある建設会社の社長が、破産宣告しながらもう明日はここにいないという状況から、今は立ち直ってほんとうに仕事の方もうまくいっているという話です。私はその後を聞きたくてその先生を追いかけお会いしました。そこで、今までのことを全てお話下さいということで、私も包み隠さず話しました。30年間お世話になった役所を辞めたことなど全て話しました。そうしましたら、その先生が「辞める時に至った時誰かに相談しましたか」とポツリと言いました。私は誰とも相談しませんでした。そこから問題が出て来たと思われました。それから、その先生の言う通りにやってきたのが、今日に至っている訳ですが、この先生は角度を変えて命がけで指導して下さいますので、それをそのまま、実践・実行すれば良いと言うことを教わりました。

ややもすると人間というのは、ある程度年齢がきますと、「これは分かった」と言うことがあるが故に誰とも相談が出来ないものだと私は思いました。いずれにしても今ここに私があるのは、ロータリーと倫理法人会、佐沼に来てからの14年間のすさまじい浮き沈みの人生の一端だと思っております。

人はだれしも幸せになりたいと思っています。そういった観点から物ごとを見、進めて行かなければなりません。又、子供の親である前に、親の子であってほしいというのが倫理法人会の教えであります。もう親はおりませんが毎朝仏前に線香をつけ色々話しをして仕事に出掛けております。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。